



黄昏の空への道しるべ
THE GUIDEPOST TO THE EMPTY OF DUSK SKY

いざ、黄昏の空へ

エスカとロージーの2人の錬金術士が、黄昏の空の到達を目指して大奮闘。その冒険をサポートする攻略第一弾が、いよいよスタート!!

Atelier Escha & Logy
黄昏の空の錬金術士
エスカ&ロージーのアトリエ

PS3 RPG 発売中

エスカ&ロージーのアトリエ
～黄昏の空の錬金術士～

通常版 ¥7,140(税込)、プレミアムボックス ¥10,290(税込)

まずはP.183の
はじめて物語をチェック!!

はじめて物語では「エスロジ」の遊び方の基本をレクチャーしつつ、登場キャラのデータ周りをカバー。攻略記事を読む前に先に目を通してほしい。

Special Message キャラクターデザイン 左氏
電撃PSさん用の表紙では2枚目です。1枚目の頃より2人とも慣れてきたと思います。でも表紙だからというもあって肩に力が入り、ロージーがいつもより気持ち悪いかも?

祝発売!! 初心者も安心の最速攻略!

ついに発売された「エスカ&ロージーのアトリエ(以下エスロジ)」。今号はゲームの柱である錬金術を重点的に解説し、ゲーム進行に欠かせない課題を2年目までフォロー。さらに、開発者&キャラデザの左氏へのダブルインタビューで、この記念すべき日を盛り上げる。

Information

1 電撃オリジナルの『エスカ&ロージー』グッズを通販開始!(電撃屋でも販売中)

電撃PS用の描き下ろしイラストをあしらった、電撃オリジナルの関連グッズが販売中。ここでしか手に入らない限定品をぜひゲットしてほしい。

P.39へ

2 エスカ役の村川梨衣さんとロージー役の石川界人さんのサイン色紙をプレゼント!

主人公役を務めた村川さんと石川さんのサイン色紙を、発売を記念して5名にセットでプレゼント。このチャンスをお見逃しなく!!

P.215へ

錬金術ステップアップ講座 入門編

レシピの入手
材料の入手
錬金術

錬金術にはアイテムを作る「調合」と武具を作る「錬成」の2種類があるが、基本システムは同じ。ここではその基本ポイントを、流れに沿って紹介!

レシピ入手からアイテムの完成まで錬金術にかかわるシステムを解説!

錬金術とは、複数の素材から新たなアイテムを作り出すシリーズおなじみの要素。本作では前作「アーシャ」をベースにしたがスキル使い方が大きく変わり、さらに戦略性がアップ。まずはその仕組みを解説していく。



攻略を参考に、思い通りのアイテムを作ろう。



Step 1 レシピの入手

錬金術を行うために必要不可欠!

錬金術の実行にはレシピを覚える必要がある。このレシピは参考書を買ってアトリエで読むことで覚えるが、参考書は課題ボーナスでも入手可能。以下のリストを参考に集めよう。



参考書には複数のレシピが記されている。入手後はアトリエにGO!

①参考書の購入は最優先で

序盤はお金をためにくいので、研究や材料の購入にお金ができるだけ使わず、まずはショップで売っている参考書を優先的に購入したい。また、大課題が更新されると新たな参考書が入荷するケースが多いので、ショップはこまめにチェックしよう。



入荷したら即購入。お金はまず参考書に使うのが鉄則だ。

②課題ボーナスを達成して入手!

課題達成時のピンゴボーナスでは、参考書が手に入ることもある。何ラインそろえたらと何がもらえるかは「課題」画面で確認できるので、大課題の更新後はすぐにチェック。なお、取り逃した参考書のなかには、のちにショップで販売されるものもある。



基本となる参考書が多い。早めに狙ってほしい。

③遺物を分解してレシピを入手!

採取地でのフィールドイベント「遺物発見」で遺物を発見。これを分解することで、該当アイテムのみのレシピを覚えることができる。序盤は積極的に活用して、レシピを増やしていこう。なお、フィールドイベントについてはP.42を参照してほしい。



参考書と違い、分解したアイテムのレシピのみ習得。

2年目終了までに入手できる参考書(ストーリーで入手できるものは除く)

種別	参考書	覚えられるレシピ	入手先(時期/価格)
エスカの参考書	ヒーリングサルブ、クラフト、リンゴのタルト、中和剤・赤、中和剤・黄、中和剤・青、中和剤・緑		エスカが最初から所持
フラムをつくらう	フラム、混合差し油、研磨剤、ゼツテル		課題ボーナス(1期) or ニオの店(2期/500)
男子厨房入門	ハチミツ、五穀の粉、スカッシュティ、ベジスープ、自然の紋り油		デュークの店(1期/350)
新婚さんの心得	浄化リキッド、ドライハーブ、風邪知らずの粉、ふんわりホイップ		ニオの店(1期/250)
失われし氷への憧憬	レヘルン、蒸留水、凍る気体、グリユネブリッツ、圧縮スプレー		課題ボーナス(2期)/デュークの店(3期/1800)
コルセイトの歴史	コルセイト繊維、なめし革、マルチパッチ、アルゲマイン板、雪花のガーランド		デュークの店(2期/1300)
家庭の健康ブック	明晰ゼリー、痛み止めバンド、伝統煎じ薬、アロマボール、レーザーグローブ		カトラの店(2期/1700)
キラキラピリピリ	粉末ガラス、ガラスの棒、ガラスのティアラ、磨いた水晶、蓄電池		カトラの店(3期/2000)
陶芸家の一生	生きてる弾岩、お手製陶器、鉄粘土、アイアンボード、ドナーストーン、栄光の手形		課題ボーナス(3期) or ニオの店(4期/3000)
人体再生大全	生命の杯、永年防菌錠、謹製沈黙香、万葉の瓶詰め、ドラッグブレッド		ニオの店(3期/2300)
さすうら古い師	水晶玉、水晶の指輪、運命のタロット、ダウジングロッド、紫魂の水晶玉		カトラの店(4期/2400)
黄昏の歩き方	闇夜のマント、軽業師の具足、イクシードベルト、旅人の糧食		デュークの店(4期/3200)
前時代遺物最新理論	ラーヴァキューブ、天空の水がめ、フラヴァブリッツ、黒の中和剤、白の中和剤、偏光のジュム		課題ボーナス(4期) or デュークの店(5期/4500)
オシラレモード誌	丈夫な毛糸、獣の耳あて、羽根飾り、かくれずきん、エンゼリボン、双色コランダム		カトラの店(5期/4000)
リサイクル指南	木材チップ、鉄鋼チップ、よろずの切れ端、魔法の繊維、多重の板紙		ニオの店(5期/3000)
消えた王国の謎	スラグフィギュア、夢想絵本、マジカルペイント、音手箱、スラグのエッセンス、ローテンブリッツ		廃棄場(スラグ墓所)の宝箱
華麗なる庭師の朝	薬染包帯、健康レーション、フルーツパイ、濃厚ポターージュ、植物栄養剤、深緑の玉石		カトラの店(6期/2000)
灼熱の男たち	黒いパウダー、燃える気体、灼熱の心臓、メルト鉄鋼		煙吹く荒地(熱せられた荒野)の宝箱
ルーカード冒険簿	巨人の鉄槌、シルフィの魔眼、ジューゲルナグット、グナーデリング、天竺の道標		課題ボーナス(6期) or デュークの店(7期/5000)
一般的な武器	伝統的な杖、ファンムセイバー、スレッジヘッド、紅玉のタリス、シングルスカット、探索用医療かばん、グレートブレード		ロージーが最初から所持
鍛えられし武器	金の翼の杖、グラスシェイカー、グラビトンゲイル、水滴のタリス、白銀のアーム、メディカルバッグ、肉抜き包丁		課題ボーナス(3期) or デュークの店(4期/4000)
珍しい武器	羽根飾りの杖、黒翼のヴェール、トルハンマー、魔鉱石のタリス、レッドスターター、チークバスケツ、ボンジャッター		課題ボーナス(5期)
一般的な防具	木綿のシャツ、丈夫なシャツ、胸鏡、合金のプレート、レザーコート		ロージーが最初から所持
鍛えられし防具	縞み込みのシャツ、おしゃれなシャツ、レーザーシャツ、ボンプレート、魔法のプレート		課題ボーナス(4期) or デュークの店(5期/4000)
珍しい防具	毛皮のシャツ、鎖のシャツ、水晶のプレート、ジュエルプレート、アサシンコート		課題ボーナス(6期)
クラフトの極意	オメガクラフト		課題ボーナス(1期)
凶暴なばくだん	ダイアフラム		課題ボーナス(3期)
雷撃する氷結弾	スニーレヘルン		課題ボーナス(5期)

注目参考書

優先して入手したい参考書は?

序盤で入手できる参考書のなかで、早めに入手すると冒険がラクになるものを紹介。なお、ストーリーイベントで入手できる参考書については省く。

失われし氷への憧憬
2期の課題ボーナス。これで覚えるグリユネブリッツは、ロージーの探索装備として序盤で大活躍する。

人体再生大全
3期以降、ニオのお店で買える。これで覚える生命の杯を早めに作っておけば、戦闘不能時の復活も可能に。

前時代遺物最新理論
4期の課題ボーナス。2つの属性を持つ黒の中和剤、白の中和剤が作れるようになり、調合の幅がグッと広がる。

教えてロージー先生! 依頼のこなし方

依頼は総務オフィスにいるソールさんから受けられて、達成すると業務ポイントやお菓子を手に入れる。序盤はすでに持っているアイテム調合の依頼を、その場でこなしていくだけで十分だろう。ただ、課題にもかかわるので、討伐系の依頼も多少はこなさないとな。討伐系は受諾してから倒した数がカウントされるので、目的に対象のモンスターがいたら忘れずに受けておこう。

Step 2 材料の入手

錬金術で高性能なアイテムを生み出すためにいい材料をGet!

錬金術に必要な材料の入手法を詳しく解説。フィールドイベントを活用した、より効率のいい採取方法についても解説していく。

① ショップで購入

街には3つのショップがある!

酒場「竜の拳」(デューク)、市街(カトラ)、リンゴハウス(ニオ)にあるショップで、いくつかの材料を買うことが可能。ここではゲーム2年目(第6期)までのショップリスト(参考書は除く)を紹介。ただし、材料は基本的に採取で入手した方が早い。イベントなどでショップを訪れたとき、持ってないものがあったら補充しておくという程度でOKだ。

▶ホームクルスの店は高台の森の廃屋の住処にある。装備品などが中心。



✓ 在庫の補充は1の付く日

ショップで購入できる材料の在庫は最大でも5つ。しかし、毎月1の付く日(1日、11日、21日)補充される。在庫を残しておいても5つまでしか補充されない。買うときは5つまとめて買ってこよう。

■デュークの店(酒場「竜の拳」)			■カトラの店(市街)		
アイテム	価格	開始	アイテム	価格	開始
ケモノ肉	100	初期	混ぜざり油	100	初期
山の鳥の卵	30	初期	紙くず	50	初期
きれいな水	130	初期	大きな骨	70	初期
ミルヒ豆	130	初期	箱庭の原石	100	3期
蜜バチの巣	30	2期	ペンダローク	170	4期
シブキの種	70	3期	貴婦人のヒゲ	100	5期
アイヒェ	70	3期	香木のくず	190	6期
ミネラル液晶	100	5期	炎の精の息	210	6期
水の結晶	100	5期	黒い湧き水	10	6期
赤い悪魔	130	6期			
青い悪魔	170	6期			

※天童の道標は入荷数がゼロのため、段階での購入は不可能

■ホームクルスの店(高台の森)		
アイテム	価格	販売
合金のプレート	340	初期
丈夫なシャツ	340	初期
レザーコート	290	初期
魔法のプレート	560	4期
編み込みのシャツ	390	4期
レザーシャツ	560	4期
水晶のプレート	620	6期
アサシコート	730	6期
毛皮のシャツ	620	6期
蒸留水	210	初期
自然の紋じり油	210	初期
アイアンボード	450	4期
鉄鋼チップ	880	6期
銀色の巣	210	初期
変異トーン	90	初期
ニゴケグサ	130	初期
カタコイモ	100	初期
とろける宝石	500	5期
干しいもチップス	500	6期
天童の道標	15000	初期

■ニオの店(リンゴハウス)		
アイテム	価格	開始
とげとげの実	30	初期
トーン	30	初期
乾いた根っこ	30	初期
虫除け草	30	初期
土の精の花	70	3期
白い花	70	3期
ソウルバイン	100	4期
深緑の土	70	4期
深紅の土	100	4期
琥珀の土	170	4期
忘却の傷無し草	170	4期
水の精の花	170	5期
群青の土	170	5期
青とげの実	100	6期

② 採取地で採取する

これまでのシリーズと同様、採取地で採取ポイントを調べると材料を入手できる。採取地を出入りすれば採取ポイントが復活するので、必要な素材があれば何度も繰り返そう。初めて訪れた採取地では、全ポイントで採取することが基本だ。



✓ フィールドイベントを活用しよう!

採取地では、採取や戦闘を行うごとにフィールドイベントゲージがたまる。これが100%になると、さまざまなフィールドイベントを起こすことができる。イベントの種類は10種類で、エリアごとにある程度決まった候補から、ランダムで3つが選ばれる。その3つから1つを自由に選択可能だ。これらのイベントは、うまく使えば効率的な採取が可能になるものばかり。下段でその一例を紹介するので、参考にしよう。



■フィールドイベントリスト		
アイコン	イベント名	解説
1	遺物発見	アイテムを入手(3つの候補から選択)
2	強敵遭遇	強敵とのバトル(3つの強さから選択)
3	採取分担	自動で採取を行う
4	採取数変異	採取量が増える
5	希少材料変異	採取レベルが上がる
6	遺物変異	遺物発見で見つかるアイテムの効力アップ
7	戦闘変異	経験値が増加
8	土地変異	強敵遭遇で出現する敵のレベルが上がる
9	報告変異	課題の進捗上昇率アップ
10	資料発見	ポスターを見つける
11	レシビ発見	レシビを見つける

✓ 採取レベルを上げると採取アイテムも変わる

採取地には採取レベルがあり、これが上がると採取できる材料もよりレアなものに変化する。このレベルはフィールドイベントで上げることが可能だ。街から近い採取地でも、レベルさえ上げればレアな材料が取れることを覚えておこう。

✓ 街での採取も忘れずに

リンゴ園にあるリンゴの木ではリンゴが、街の入口にある井戸では水をそれぞれ10個ずつ採取できる。これは1日に1回のみ可能なので、気が付いたときに採取してストックを増やしておこう。とくに序盤はリンゴが使えるレシビも多い。ちなみに、課題のなかにはリンゴと水の採取が関係するものがある。



③ バトルでモンスターから入手する

採取地には危険なモンスターがうろついており、倒せば材料も手に入る。そのため、基本的にエリア内のモンスターは全滅させながら進むのがオススメ。戦いに勝つまで探索装備や武器も、気合いを入れて準備しよう。



④ ホームクルスに複製してもらう

2年目以降に総務オフィスに登場するホームクルスは、どんなアイテムでも複製してくれる優れ者。ただし、一度入手したアイテムのみに限る。レアな材料を入手した場合は、錬金術で使う前には複製して数を増やしておくのがベター。



マリオン流 フィールドイベント活用の手引き

期待してるわよ!

採取地で発生するフィールドイベントは、組み合わせて使うことでより効率よく採取できる。ここでは、その使い方の例を紹介。序盤ではとくに重要なので覚えておこう。なお、イベント発生に必要なゲージは、最大で200%まで上げることができる。先に最大値まで上昇しておけば、2回連続で使用することも可能だ。

✓ イベントゲージはさまざまな行動で上がる

ゲージは採取地で戦闘や採取など、何かしら行動を起こすことで上がる。また、採取地にいる仲間と会話するだけでも上がることを覚えておこう。ゲームが進めば、探索アイテムでもゲージを上げられるようになる。

✓ 上昇したゲージは採取地を移動しても残る

上昇したゲージは、同じエリア内であれば、採取地を変えても継続。近場の採取ポイントを採取して入り直し、同じことを繰り返すだけで最大までできる。イベント発生を狙う場合は、まずは先に200%まで上げてしまおう。

▲エリア内での発生回数に制限はない。ゲージを消費したら、またためれば再度使える。

▲イベントが発生させると、戦う相手も3種類から選択できる。イベントを起こすことで相手のレベルが上がっていくが、エリアによってレベル上限が決まっている。

▲「遺物発見」を選ぶとランダムで候補が3つ表示される。ここから自由に選択が可能だ。

▲「遺物発見」で入手したアイテムは、分解することでレシビを入手できる場合もある。

▲「遺物発見」で入手したアイテムは、分解することでレシビを入手できる場合もある。

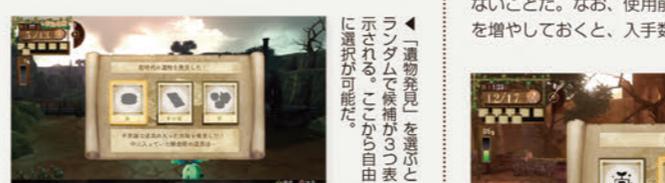
イベント活用 I 「強敵遭遇」で強力なモンスターを倒してレアアイテムを狙う!

「強敵遭遇」が発生させると、かなり強力なモンスターが出現。強力なぶん、レアなアイテムを落とすことも多く、戦利品にも期待できる。このとき先に「土地変異」のイベントが発生させておけば、出現モンスターのレベルがさらに上がる。



イベント活用 II 「遺物変異」→「遺物発見」で入手遺物の効力をアップ!

「遺物発見」は、さまざまなアイテムを発見し、その場で入手できるという、とても有用なイベント。探索アイテムを発見すればその場で装備できるので、序盤はガンガン発生させよう。また、先に「遺物変異」を起こしておけば、入手アイテムの効力が高まり、より高性能なものが手に入る可能性が高まる。



イベント活用 III 採取時間の節約に「採取分担」を活用!

「採取分担」はエリア内の採取ポイントを自動的に採取してくれるイベント。使用後は当然すべての採取ポイントが消え、ポイントの数+選択に設定されたアイテムが採取される(ポイントを全部採取したあとに実行して採取できるのは、選択に設定されたアイテム)。使用時の一番のメリットは、実行しても時間が経過しないことだ。なお、使用前に「採取数変異」で採取数を増やしておく、入手数も増えてオトクだ。



▲トータル採取量が増えるので、材料の少ない序盤ではとくに役に立つ。「採取分担」のときに「数重視」を選ぶと、採取できる量が大幅に増加する。

イベント活用 IV 「希少材料変異」でレベルを上げレアアイテムを採取!

「希少材料変異」のイベントが発生させると、採取地のレベルが上がり、採取できるアイテムが変化する。これは続けて行うことで、さらにレベルアップが可能だ。余裕があればLv3まで上げてから採取を行おう。なお「遺物変異」のように、別の持続タイプの効果を持つイベントが発生させると効果が消えてしまう。また、エリアから一度フィールドマップに出ると、同じくレベルアップの効果は消えるので注意。

例 広場の跡

広場の跡	広場の跡
森の中心部。比較的緑が残っている場所	森の中心部。比較的緑が残っている場所
採れるアイテム	採れるアイテム
トーン	風の精の花
蜜バチの巣	土の精の花
銀色の巣	蜜バチの巣
虫除け草	銀色の巣
?????	?????

左はLv1で右がLv3。採取アイテムが変わり未発見のアイテムも!

Step 3 錬金術(調合・錬成)を行う

錬金術を学び、アトリエで新たなアイテムを作り出そう!
 レシピを入手後、採取地材料を手に入れたら、さっそくアイテムの作成に取り掛かる。錬金術にはエスカが担当する「調合」と、ロージーが担当する「錬成」の2種類がある(細かな違いは右を参照)。作れるものは大きく異なるが、基本的なアイテム作成の流れはほぼ同じだ。ここでは、錬金術でアイテムを作る際に必要な基礎知識と、錬金術を駆使するにあたって有効に活用したい調合スキルについて解説する。

錬金術の基礎

材料のパラメータはすべて固定
 各地で手に入る材料(採取した材料やショップで購入したアイテムなど)の効力や属性値、潛力といったパラメータは、すべて固定値になっている。ただし「遺物発見」などで入手できる調合品はその限りではない。

錬金Lv不足の場合は錬金術を開始できない
 調合アイテムごとに設定されている錬金Lvよりも主人公の錬金Lvが低い場合、そのアイテムを作るのができない。イベント用のアイテムを作る場合は、あらかじめ必要な錬金Lvを確認しておこう。

錬金術によるMP消費や失敗がない
 調合や錬成を行っても、主人公たちはMPを消費しないため、錬金LvやMPの不足による失敗はない。もちろん錬成の失敗による材料の消費もないので、貴重なアイテムを使った錬成術でも安心して行える。

材料投入のポイント

I 材料投入時にCPを消費
 レシピに従って選択した材料を投入すると、新たなアイテムを作り出すことが可能。ただし、材料が持つさまざまな効果を完成品に反映させるには、あらかじめ決められたポイント「CP」をアイテム投入時に消費する必要がある。高性能な材料ほどCPを多く消費する傾向があるため、余裕を持ったCP管理が重要となる。

II 材料の属性値と影響属性が効果を決める!
 錬成術に使用できるアイテムには「属性値」と「影響属性」が設定されており、これらが完成品の効果に大きく影響してくる。基本的には、材料を投入すると対応した影響属性のゲージが属性値のぶんだけ上昇する。材料を選ぶ際には、どの属性を伸ばしたいかを考えたうえで、対応した影響属性を持つ材料を選ぶよう。

III 影響属性のSP(属性ボーナス)が得られる

材料を投入すると、影響属性に対応したSPが得られる。このSPは、右ページで解説している「調合スキル」を使用するために必要となる。基本的に1つの材料に「火属性ボーナス×2」などの特性が付いている場合、対応属性のSPに倍率ぶんのボーナスが得られる。たったのSPが多いほど、さまざまな調合スキルを使用できるので、積極的に特性を活用したい。

IV 材料の潜在力を完成品に引き継げる

調合スキル「潜在力発現」を習得すると、属性値の合計を一定以上にすることで完成品特有の潜在力を発現できる。さらに、調合スキル「継承調合/継承錬成」を習得することで、材料が持つ潜在力を完成品のアイテムに引き継ぐことが可能。発現した潜在力は、PP(調合スキルや研究で上昇)を消費して、3つまで選んで付与できる。ただし、強力な潜在力ほど、必要な消費PPが多くなるので気をつけよう。

V 材料には調合品も使用可能!

(火薬)や(神秘的力)などのカテゴリで要求される材料には、採取地で集めたアイテム以外に自分で作り出したアイテムも使用できる。調合アイテムを材料に使うと潜在力の引き継ぎが容易になり、強力なアイテムを作りやすくなる。ただし、全体的に消費CPが増えてしまうので要注意。

支部では、活動費を設備の研究に投資することで、開発班の環境を整えている。これを「研究」といって、投資したい内容を申請すると、いろいろな恩恵を受けられるんだ。種類が多いから目移りするけれど、まず優先したいのは「収納術の入門」と「採取の知恵」だ。それぞれ「カゴの空き枠増加」と「採取時間減少」の効果があるから、採取の効率がアップするぞ。

調合 アイテムや装飾品を作る

【開始時期】ゲームスタート時から
 エスカ主導で行う錬成術。攻撃用や回復用のアイテム、装飾品といった道具などを作ることができる。また、ほかの調合品の材料になる錬成術アイテムや、物語の進行に必要なキーアイテムなどを生み出すことも可能だ。

錬成 武器や防具を作る

【開始時期】第2期報告後 & 錬成Lv12以上
 ロージー主導で行う錬成術で、仲間キャラクターたちが装備する武器や防具を作ることができる。基本的なシステムは調合と変わらないが、必要な材料にクセがあるものが多いため、錬成術の難易度は調合に比べてやや高め。

調合スキルを活用

調合スキルをフルに使ってアイテムの質を底上げ! 本作における錬成術のキーとなる調合スキルの基本を解説。さらに、各属性のなかでも重要度の高い調合スキルについて、その具体的な使い方も伝授していこう。

調合スキルの特徴

- 調合スキルは基本的に「調合レベルアップ時」に習得
- 調合スキルの使用には、対応した属性のSPが必要
- 1回の調合につき、各調合スキルは1回ずつ使える

調合スキル一覧

SP	調合スキル名	錬成Lv	効果
火1	CP回復拡大LV1	8	CPを10増加
火2	CP回復拡大LV2	14	CPを25増加
火3	CP回復拡大LV3	31	CPを50増加
火3	力を注ぐLV1	20	指定アイテムの属性値を2倍にする
火5	力を注ぐLV2	34	指定アイテムの属性値を3倍にする
火2	潛力を引き出す	26	潜在力発現Lv+1
水1	属性変換LV1	8	ほかの属性のSPを1増加
水2	属性変換LV2	16	ほかの属性のSPを2増加
水3	属性変換LV3	28	ほかの属性のSPを3増加
水1	加工難度低下LV1	10	指定アイテムの消費CPを50%減少
水2	加工難度低下LV2	22	指定アイテムの消費CPを75%減少
水3	加工難度低下LV3	32	指定アイテムの消費CPをゼロにする
風2	分裂投入	17	指定アイテムをCP消費ありで再投入する
風4	完全分裂	33	指定アイテムをCP消費なしで再投入する
風3	圧縮調合	29	消費日数-1日 & 使用アイテムの装備コスト-1
風1	属性初期化	37	任意の属性のSPを、ほかの属性のSPに還元
風1	属性値還元LV1	8	全属性の合計SPの20%を効力に還元
風3	属性値還元LV2	23	全属性の合計SPの50%を効力に還元

調合スキルの使い方

CP回復拡大
 CPを大幅に増加させる。火属性のSPを1~3消費することで、10~50ものCPを増やすことができる。基本的には、消費CPの多い調合アイテムを使う場合に使用するが、優先度は同じく火属性のSPを使う「力を注ぐ」よりは低い。CP不足はできる限り、水属性スキルの「加工難度低下」で消費CPを減らして対応していきたい。そのうえで水属性のSPが足りなかった場合などに、この調合スキルを使っていこう。

力を注ぐ
 選んだ材料の属性値を大幅アップ! 火属性のSPを3or5消費することで、指定したアイテムの属性値を2倍or3倍に増加させる(重複可)。指定したアイテムの持つ属性値すべてを増やすことができるため、影響属性を複数持つアイテムを指定するとより高い効果が見込める。指定したアイテムの投入前に使用するのが理想だが、風属性スキル「分裂投入」を使えば、投入済みのアイテムでも再投入時に属性値増加の効果を得られる。

属性変換
 指定した属性のSPに変換! 水属性のSPを1~3消費して、指定した属性のSPを消費したSPぶん増加させる。とても汎用性の高い調合スキルで、実質的に「水属性のSPが必要数あれば、単一属性の調合スキルはすべて発動可能」ということになる。材料の都合で風属性のSPが足りなくても、水属性のSPが2以上あれば「分裂投入」が可能になるため、材料投入は水属性を中心に考えるぐらいでもOKだ。

加工難度低下
 指定アイテムのCPを大幅ダウン 水属性のSPを1~3消費して、指定したアイテムの消費CPを半分~ゼロにさせる。とても汎用性の高い調合スキルで、何度もCPを消費する際、事前にそのアイテムのCPを減らすという使い方がメイン。もちろん、消費SPが多いアイテムを使う場合などでも利用できる。便利なスキルだが、水属性のSPが「属性変換」のほうが高いため、火属性スキル「CP回復拡大」との使い分けが重要だ。

分裂投入/完全分裂
 複数の属性値を伸ばしたいときに活用! 風属性のSPを2or4消費して、指定したアイテムを再投入する。この調合スキルを使えば最大3回まで同じアイテムを投入することが可能になるため、属性値の調整が行いやすくなる。とくに、複数の属性値を一気に伸ばしたい場合には必須ともいえる調合スキルだ。火属性スキル「力を注ぐ」や、水属性スキル「加工難度低下」と相性がいいので、それらの調合スキルと併用して使いたい。

属性初期化
 不要な属性値をほかの属性に還元! 風属性のSPを1消費して、特定の属性値をゼロにする代わりに、ゼロにした属性値をほかの3属性に還元するという強力な調合スキル。属性値がゼロでも発現する属性(クラフトの土属性など)から属性値を還元することで、無理やりほかの属性値を上昇させることができる。手持ちの材料では上げにくい属性値を上昇させたい場合に、このスキルで不要な属性値をほかの属性値に還元するという。

効力を高める
 完成品の最終的な効力を底上げ! 土属性のSPを1~3消費して、完成アイテムの効力を5~25増加させる。単純明快な効果を持つ調合スキルで、属性値にも影響を与えない。もう1つの土属性スキル「個数を増やす」のほうより効果が大きいので、基本的には「最終的に土属性のSPが余ったときに使う」程度の認識でOK。ただし「効力が25上がる=威力が25%アップ」とほぼ同等なので、余裕があったら忘れずに使おう。

個数を増やす
 完成品の使用回数or個数を1つ増やす 土属性のSPを3or5消費して、完成品の使用回数(個数)を1or2増やす。この調合スキルを使用したアイテムが消耗品だった場合は「使用回数」が、調合アイテムや装備品だった場合は「個数」が増える。どのアイテムにも一定の恩恵がある便利な調合スキルだ。とくに、潜力にこだわった装飾品を作る場合などは、再度同じ装飾品を作成する手間を省くためにも必ず使っておきたい。

次に優先したいのが「錬成術基礎研究」と「調合行動学習」の2つ。「錬成術基礎研究」は錬成術時の経験値にボーナスがつくから、より早く錬成Lvが上がる……つまり、調合スキルの早期習得につながるんだ。「調合行動学習」は、錬成術時のCPが増加する。これまでCPオーバーで作れなかったものを作れるようになるから、錬成術のステップアップには欠かせないな。

調合スキルを活用

材料投入で生み出されるSPを駆使してさまざまなテクニックを使いこなせ!
 主人公の錬成レベルが上昇していくと、錬成術中に使用可能な「調合スキル」を習得していく。調合スキルには、CPを増やすスキル、材料を2度投入するスキルなど、任意のタイミングで行える「使用スキル」と、潜在力が発現するスキルや、引継ぎPPが増えるスキルなどの、常に効果を発揮する「常時発動スキル」の2種類が存在。本作の調合は、調合スキルを活用して属性値や潜在力をコントロールすることが基本となる。

調合スキルの使い方

●調合スキルは基本的に「調合レベルアップ時」に習得
 ●調合スキルの使用には、対応した属性のSPが必要
 ●1回の調合につき、各調合スキルは1回ずつ使える

調合スキルの使い方

CP回復拡大
 CPを大幅に増加させる。火属性のSPを1~3消費することで、10~50ものCPを増やすことができる。基本的には、消費CPの多い調合アイテムを使う場合に使用するが、優先度は同じく火属性のSPを使う「力を注ぐ」よりは低い。CP不足はできる限り、水属性スキルの「加工難度低下」で消費CPを減らして対応していきたい。そのうえで水属性のSPが足りなかった場合などに、この調合スキルを使っていこう。

力を注ぐ
 選んだ材料の属性値を大幅アップ! 火属性のSPを3or5消費することで、指定したアイテムの属性値を2倍or3倍に増加させる(重複可)。指定したアイテムの持つ属性値すべてを増やすことができるため、影響属性を複数持つアイテムを指定するとより高い効果が見込める。指定したアイテムの投入前に使用するのが理想だが、風属性スキル「分裂投入」を使えば、投入済みのアイテムでも再投入時に属性値増加の効果を得られる。

属性変換
 指定した属性のSPに変換! 水属性のSPを1~3消費して、指定した属性のSPを消費したSPぶん増加させる。とても汎用性の高い調合スキルで、実質的に「水属性のSPが必要数あれば、単一属性の調合スキルはすべて発動可能」ということになる。材料の都合で風属性のSPが足りなくても、水属性のSPが2以上あれば「分裂投入」が可能になるため、材料投入は水属性を中心に考えるぐらいでもOKだ。

加工難度低下
 指定アイテムのCPを大幅ダウン 水属性のSPを1~3消費して、指定したアイテムの消費CPを半分~ゼロにさせる。とても汎用性の高い調合スキルで、何度もCPを消費する際、事前にそのアイテムのCPを減らすという使い方がメイン。もちろん、消費SPが多いアイテムを使う場合などでも利用できる。便利なスキルだが、水属性のSPが「属性変換」のほうが高いため、火属性スキル「CP回復拡大」との使い分けが重要だ。

調合スキルの使い方

分裂投入/完全分裂
 複数の属性値を伸ばしたいときに活用! 風属性のSPを2or4消費して、指定したアイテムを再投入する。この調合スキルを使えば最大3回まで同じアイテムを投入することが可能になるため、属性値の調整が行いやすくなる。とくに、複数の属性値を一気に伸ばしたい場合には必須ともいえる調合スキルだ。火属性スキル「力を注ぐ」や、水属性スキル「加工難度低下」と相性がいいので、それらの調合スキルと併用して使いたい。

属性初期化
 不要な属性値をほかの属性に還元! 風属性のSPを1消費して、特定の属性値をゼロにする代わりに、ゼロにした属性値をほかの3属性に還元するという強力な調合スキル。属性値がゼロでも発現する属性(クラフトの土属性など)から属性値を還元することで、無理やりほかの属性値を上昇させることができる。手持ちの材料では上げにくい属性値を上昇させたい場合に、このスキルで不要な属性値をほかの属性値に還元するという。

効力を高める
 完成品の最終的な効力を底上げ! 土属性のSPを1~3消費して、完成アイテムの効力を5~25増加させる。単純明快な効果を持つ調合スキルで、属性値にも影響を与えない。もう1つの土属性スキル「個数を増やす」のほうより効果が大きいので、基本的には「最終的に土属性のSPが余ったときに使う」程度の認識でOK。ただし「効力が25上がる=威力が25%アップ」とほぼ同等なので、余裕があったら忘れずに使おう。

個数を増やす
 完成品の使用回数or個数を1つ増やす 土属性のSPを3or5消費して、完成品の使用回数(個数)を1or2増やす。この調合スキルを使用したアイテムが消耗品だった場合は「使用回数」が、調合アイテムや装備品だった場合は「個数」が増える。どのアイテムにも一定の恩恵がある便利な調合スキルだ。とくに、潜力にこだわった装飾品を作る場合などは、再度同じ装飾品を作成する手間を省くためにも必ず使っておきたい。

調合スキルの使い方

火属性スキル
 火属性のSPを1~3消費して、指定したアイテムの属性値を2倍or3倍に増加させる(重複可)。指定したアイテムの持つ属性値すべてを増やすことができるため、影響属性を複数持つアイテムを指定するとより高い効果が見込める。指定したアイテムの投入前に使用するのが理想だが、風属性スキル「分裂投入」を使えば、投入済みのアイテムでも再投入時に属性値増加の効果を得られる。

水属性スキル
 水属性のSPを1~3消費して、指定した属性のSPを消費したSPぶん増加させる。とても汎用性の高い調合スキルで、実質的に「水属性のSPが必要数あれば、単一属性の調合スキルはすべて発動可能」ということになる。材料の都合で風属性のSPが足りなくても、水属性のSPが2以上あれば「分裂投入」が可能になるため、材料投入は水属性を中心に考えるぐらいでもOKだ。

土属性スキル
 土属性のSPを1~3消費して、完成アイテムの効力を5~25増加させる。単純明快な効果を持つ調合スキルで、属性値にも影響を与えない。もう1つの土属性スキル「個数を増やす」のほうより効果が大きいので、基本的には「最終的に土属性のSPが余ったときに使う」程度の認識でOK。ただし「効力が25上がる=威力が25%アップ」とほぼ同等なので、余裕があったら忘れずに使おう。

調合スキルの使い方

火属性・水属性を中心に上げる
 まずは「力を注ぐ」や「属性変換」を使うため、火属性や水属性を中心に上げていこう。この例の場合は、地の河の溜まりと白の中

風属性・土属性で完成品を見据えた調整を
 属性値やSPの調整が済んだら、風属性や土属性の調合スキルで完成品の調整を行う。この例では、ワードストーン・月と

最後に潜在力を決めてアイテム完成!
 調合が終わったら、PPを使って潜在力を選びよう。今回の例では、引き継いだ「シールドワード」「防衛力を奪う」、さらにアイテム自身の潜在力「氷の核」を付与して、目標どおりのアイテムが完成!

次に優先したいのが「錬成術基礎研究」と「調合行動学習」の2つ。「錬成術基礎研究」は錬成術時の経験値にボーナスがつくから、より早く錬成Lvが上がる……つまり、調合スキルの早期習得につながるんだ。「調合行動学習」は、錬成術時のCPが増加する。これまでCPオーバーで作れなかったものを作れるようになるから、錬成術のステップアップには欠かせないな。

調合スキルを活用

材料投入で生み出されるSPを駆使してさまざまなテクニックを使いこなせ!
 主人公の錬成レベルが上昇していくと、錬成術中に使用可能な「調合スキル」を習得していく。調合スキルには、CPを増やすスキル、材料を2度投入するスキルなど、任意のタイミングで行える「使用スキル」と、潜在力が発現するスキルや、引継ぎPPが増えるスキルなどの、常に効果を発揮する「常時発動スキル」の2種類が存在。本作の調合は、調合スキルを活用して属性値や潜在力をコントロールすることが基本となる。

調合スキルの使い方

●調合スキルは基本的に「調合レベルアップ時」に習得
 ●調合スキルの使用には、対応した属性のSPが必要
 ●1回の調合につき、各調合スキルは1回ずつ使える

調合スキルの使い方

CP回復拡大
 CPを大幅に増加させる。火属性のSPを1~3消費することで、10~50ものCPを増やすことができる。基本的には、消費CPの多い調合アイテムを使う場合に使用するが、優先度は同じく火属性のSPを使う「力を注ぐ」よりは低い。CP不足はできる限り、水属性スキルの「加工難度低下」で消費CPを減らして対応していきたい。そのうえで水属性のSPが足りなかった場合などに、この調合スキルを使っていこう。

力を注ぐ
 選んだ材料の属性値を大幅アップ! 火属性のSPを3or5消費することで、指定したアイテムの属性値を2倍or3倍に増加させる(重複可)。指定したアイテムの持つ属性値すべてを増やすことができるため、影響属性を複数持つアイテムを指定するとより高い効果が見込める。指定したアイテムの投入前に使用するのが理想だが、風属性スキル「分裂投入」を使えば、投入済みのアイテムでも再投入時に属性値増加の効果を得られる。

属性変換
 指定した属性のSPに変換! 水属性のSPを1~3消費して、指定した属性のSPを消費したSPぶん増加させる。とても汎用性の高い調合スキルで、実質的に「水属性のSPが必要数あれば、単一属性の調合スキルはすべて発動可能」ということになる。材料の都合で風属性のSPが足りなくても、水属性のSPが2以上あれば「分裂投入」が可能になるため、材料投入は水属性を中心に考えるぐらいでもOKだ。

加工難度低下
 指定アイテムのCPを大幅ダウン 水属性のSPを1~3消費して、指定したアイテムの消費CPを半分~ゼロにさせる。とても汎用性の高い調合スキルで、何度もCPを消費する際、事前にそのアイテムのCPを減らすという使い方がメイン。もちろん、消費SPが多いアイテムを使う場合などでも利用できる。便利なスキルだが、水属性のSPが「属性変換」のほうが高いため、火属性スキル「CP回復拡大」との使い分けが重要だ。

調合スキルの使い方

分裂投入/完全分裂
 複数の属性値を伸ばしたいときに活用! 風属性のSPを2or4消費して、指定したアイテムを再投入する。この調合スキルを使えば最大3回まで同じアイテムを投入することが可能になるため、属性値の調整が行いやすくなる。とくに、複数の属性値を一気に伸ばしたい場合には必須ともいえる調合スキルだ。火属性スキル「力を注ぐ」や、水属性スキル「加工難度低下」と相性がいいので、それらの調合スキルと併用して使いたい。

属性初期化
 不要な属性値をほかの属性に還元! 風属性のSPを1消費して、特定の属性値をゼロにする代わりに、ゼロにした属性値をほかの3属性に還元するという強力な調合スキル。属性値がゼロでも発現する属性(クラフトの土属性など)から属性値を還元することで、無理やりほかの属性値を上昇させることができる。手持ちの材料では上げにくい属性値を上昇させたい場合に、このスキルで不要な属性値をほかの属性値に還元するという。

効力を高める
 完成品の最終的な効力を底上げ! 土属性のSPを1~3消費して、完成アイテムの効力を5~25増加させる。単純明快な効果を持つ調合スキルで、属性値にも影響を与えない。もう1つの土属性スキル「個数を増やす」のほうより効果が大きいので、基本的には「最終的に土属性のSPが余ったときに使う」程度の認識でOK。ただし「効力が25上がる=威力が25%アップ」とほぼ同等なので、余裕があったら忘れずに使おう。

個数を増やす
 完成品の使用回数or個数を1つ増やす 土属性のSPを3or5消費して、完成品の使用回数(個数)を1or2増やす。この調合スキルを使用したアイテムが消耗品だった場合は「使用回数」が、調合アイテムや装備品だった場合は「個数」が増える。どのアイテムにも一定の恩恵がある便利な調合スキルだ。とくに、潜力にこだわった装飾品を作る場合などは、再度同じ装飾品を作成する手間を省くためにも必ず使っておきたい。

調合スキルの使い方

火属性スキル
 火属性のSPを1~3消費して、指定したアイテムの属性値を2倍or3倍に増加させる(重複可)。指定したアイテムの持つ属性値すべてを増やすことができるため、影響属性を複数持つアイテムを指定するとより高い効果が見込める。指定したアイテムの投入前に使用するのが理想だが、風属性スキル「分裂投入」を使えば、投入済みのアイテムでも再投入時に属性値増加の効果を得られる。

水属性スキル
 水属性のSPを1~3消費して、指定した属性のSPを消費したSPぶん増加させる。とても汎用性の高い調合スキルで、実質的に「水属性のSPが必要数あれば、単一属性の調合スキルはすべて発動可能」ということになる。材料の都合で風属性のSPが足りなくても、水属性のSPが2以上あれば「分裂投入」が可能になるため、材料投入は水属性を中心に考えるぐらいでもOKだ。

土属性スキル
 土属性のSPを1~3消費して、完成アイテムの効力を5~25増加させる。単純明快な効果を持つ調合スキルで、属性値にも影響を与えない。もう1つの土属性スキル「個数を増やす」のほうより効果が大きいので、基本的には「最終的に土属性のSPが余ったときに使う」程度の認識でOK。ただし「効力が25上がる=威力が25%アップ」とほぼ同等なので、余裕があったら忘れずに使おう。

調合スキルの使い方

火属性・水属性を中心に上げる
 まずは「力を注ぐ」や「属性変換」を使うため、火属性や水属性を中心に上げていこう。この例の場合は、地の河の溜まりと白の中

風属性・土属性で完成品を見据えた調整を
 属性値やSPの調整が済んだら、風属性や土属性の調合スキルで完成品の調整を行う。この例では、ワードストーン・月と

最後に潜在力を決めてアイテム完成!
 調合が終わったら、PPを使って潜在力を選びよう。今回の例では、引き継いだ「シールドワード」「防衛力を奪う」、さらにアイテム自身の潜在力「氷の核」を付与して、目標どおりのアイテムが完成!

次に優先したいのが「錬成術基礎研究」と「調合行動学習」の2つ。「錬成術基礎研究」は錬成術時の経験値にボーナスがつくから、より早く錬成Lvが上がる……つまり、調合スキルの早期習得につながるんだ。「調合行動学習」は、錬成術時のCPが増加する。これまでCPオーバーで作れなかったものを作れるようになるから、錬成術のステップアップには欠かせないな。

『エスカ&ロジエのアトリエ』開発スタッフ&キャラクターデザイン

Special Interview

PART I : ガスト&FlightUNIT PART II : 左氏

『エスカ&ロジエ』の発売を記念して、開発&キャラクターデザインを手掛けたクリエイター陣に制作秘話を直撃!

PART I ガスト&FlightUNIT

情報の発信手段に変化あり

—今回はニコニコ生放送などでユーザーの反応を目にする機会が多かったと思いますが、手応えはいかがですか?
岡村佳人氏 (以下敬称略) : 本日発売ということもあり、未知数な部分もありますが、ユーザー層については「アランドの錬金術士」までと比べて、だいぶ変わってきているという印象は受けやすいですね。これまではゲーム系ブログに取り上げられ情報が拡散するという動きが大きかったのですが、今回はTwitterやFacebookなど、SNSを軸に情報が拡散しているという印象も強く感じます。そのあたりでも、発売前の盛り上がり方の違いを感じますね。
 —松本さんの今回は今回の手応えはいかがですか?
松本浩幸氏 (以下敬称略) : コミュニティの多様化という点では、ゲームの電撃チャンネルもすぐ満席になって、多くのユーザーさんが注目しているんだと実感しました。
岡村 : ニコニコ生放送はこちらが想定していた以上に多くの注目をいただきまして、発売日以降もこのままの勢いで盛り上げられるようにがんばります。「黄昏の錬金術士」シリーズは前シリーズとイメージを大きく変えて展開したいという狙いがあり、そういう部分では確かな手応えを感じています。
 —SIGEさんはファンの反応などを見ていかがですか?
SIGE氏 (以下敬称略) : キャラデザインの方向性が「アーシャ」はおとなしかったので、今回はデザインの初期段階から意見を反映させていたのですが、その結果だいぶ派手になり、みなさんの反響もよかったです手応えを感じています。
 —2作目ということで大変だった点などはありますか?
岡村 : 松本さんからご指摘いただいたのですが、我々が表現したいものがキャラクターとして立ったときに「きちんとユーザーにアピールするもの」が用意されているかというところ。企画を担当する人間の目で見ると、どうしても世界観を反映した、より統一感のある衣装などを意識してしまうのですが、「アトリエ」の主人公としてはやはり「華」が必要なんです。そこはユーザーさんに喜んでいただきたいので、色眼鏡で見ることはなく、いろいろな意見を反映させていくスタイルで制作を進めました。
 —今回はコアエテックモゲームスのグラフィックエンジン「KTGL」を導入されましたが、使ってみいかがでしたか?
岡村 : あまり技術的なことは私の口から言いにくいのですが、「KTGL」ではこれまでのエンジンと完全に仕組みが変わりまして、最適化されたことで6人参加の戦闘が実現しています。

また、ローディングも非常に速くなりまして、そこはプレイレスポンスのよさを実現できてよかったなど。
 —FlightUNITさんとしては実際にいかがでしたか?
松本 : エンジンが変わるとグラフィックの仕組み、パイプラインが全部変わります。じつは「KTGL」はコアエテックモゲームスさんの「無双」系作品に特化したエンジンなので、そこに「アトリエ」を乗せると、やはり表情や色合いに違和感が生じてしまうんです。シェーダー(光や影の処理)もまったく違うので、ガストさんと毎日意見を交わしながら「どうしてこの色合いが出ないんだ」と悩ましました。社内からも「今回は濃い感じの「アトリエ」でなんとかするかしかないか」という話が出たくらいです(笑)。
SIGE : 新しいエンジンに対応するためゼロから作り直したことで、「アトリエ」の映像表現として次のステップは何をすればいいのか、影の入り方の具合など細部まで見つめ直したので、苦労しつつも結果的にプラスになったと思います。

キャラクターの制作秘話

—今回主人公選択制にした狙いは何ですか?
岡村 : 「黄昏の錬金術士」シリーズの方向性を大きく変えて作るというなかで、大きなフックがほしかったからですね。
松本 : ヒーロー然とした、カッコいい主人公を試してみたいという話は以前からしていましたよね。女主人公をはずすわけにはいかないけれども、どうしてもネタは尽きてくるので、そこで主人公が入ってきただけに新しい「アトリエ」というものが入ってくるのではなにかと。
岡村 : そうですね。主人公が2人と決まったら、意外とすんなり進みました。ただ、キャラデザインを担当した左さんには、いろいろ迷わせてしまったかなと。
 —先日完成発表会でも、左さんはロジエのデザインで苦労されたとおっしゃっていましたね。
岡村 : 地方に派遣された役人と最初にお伝えしたら、「すごい役人っぽいけれどもこれはわき役ですよ」的なものになったり。そうかと思えば、逆にすごく中二病っぽい方向に振れて、途中稿では全身真っ黒なロジエもいました。主人公のライバルならば、ちょっとおもしろそうでした(笑)。
松本 : あれで「アトリエ」を遊んだらたしかにおもしろいかもしれないけれども、ちょっと飛び過ぎていたかな(笑)。
岡村 : 「アトリエ」の主人公は、特定のユーザーさんへのみ受け入れられて好き嫌いがハッキリ分かれてしまうよりは、なるべく多くの人に好きになってもらえるようなキャラ像が

STAFF PROFILE

【(監) ガストディレクター 岡村佳人氏】
公式イベントでもおなじみ、「アトリエ」シリーズを手掛けたディレクター。好きなキャラはロジエ。

【(修) FlightUNIT 代表 松本浩幸氏】
3Dキャラクター制作の第一線で活躍するFlightUNITを率いる。好きなキャラはカトラ。

【(修) FlightUNIT、3Dキャラクターディレクション SIGE氏】
こだわりの作り込みで、イラストと遜色のない驚異的な3Dキャラクターを制作。好きなキャラはウィルベル。





望ましいと考えています。最終的には万人受けするような、カッコいいデザインに落ち着いて、個人的にもかなりお気に入りのキャラになりました。
 —たしかにプレイするとロジエはまっすぐな好青年ですね。
岡村 : よほどのことがない限り嫌われる要素はないと思えるキャラなので、「アトリエ」の男主人公ということを見ると、ロジエが1つの答えなのかもしれません。
 —FlightUNITさん側からの要望はありましたか?
松本 : ロジエはとにかくヒーローにしてみたいということを強く言い続けてきました。最初はちょっと地味な、アーシャを男にしたような感じてたね。せっかく男主人公が入るならヒーローにしてみたいと要望を出した結果、手にどんどんと妙な装置が増えていった(苦笑)。
 —ロジエのギミックはどなたの発案なのでしょう?
岡村 : ギミックそのものはガストのデザイン担当者から左さんにお願いしまして、最終稿の直前まで両手にギミックが付いていたんですよ。ただ、戦闘の演出では片方しか使わないので、最終的には左手だけになりました。あとは揺れ物(※)については苦労されていましたね。ロジエのデザインはだいぶスリムなので、動きを付けたときにあまりおもしろくないのではという話から、腰の部分に布を付けてみたり。
松本 : 少なくとも主人公に関しては、手を動かしたとき腕腕部に何もないと動きが寂しいので、ボリュームを持たせて、動いたときに「残存」ようにしていただいをお願いしました。エスカも当初のデザインでは半袖だったんですよ。それはそれでかわいかったのですが、やはり動き映えないからデザインとして何か欲しいですという要望を出しました。
 —3Dモデルならではの制約などはありましたか?
松本 : 普通ゲームキャラの基本的な3Dモデル作りは、まず素体があって、同じ作業の流れでより多くのキャラを作れるように効率化するため、アバター的に制作するものも多いです。ところが、「アトリエ」の場合は1体1体フィギュアを作るようにワンオフで作っています。たとえば着せ替えをやるうらしたら、新たにもう1体キャラデータを作らなければいけないんですよ。おかげでDLCなどは容易に作れないのですが、そのぶん、普通ならばしてしまうような細かなパーツまでがんばってこちらで動かすので、デザインは好きにしてくださいとお願いしています。
SIGE : そこで制約が出るとつまらないデザインになってしまうので、あまりこちらからは注文を出さないです。3Dでこういう風にした方がやりやすいというのは相談しますが、

※キャラが動いたときに動きを見せる装飾品など。

デザイン上での制約はほとんどありません。
 —流れとしては、左さんにコンセプトをお伝えして、左さんから上がってきたデザインをフィードバックして3Dモデルに仕上げていくという形ですか?
SIGE : ラフ段階からのやり取りが多かったですね。
岡村 : 今回は初めてキャラデザインの段階から、ネット回線を通して完全にリアルタイムで3者をつないだので、初期段階からアイデアを共有していた感じですよ。
松本 : お互いに意見を出し合ったり、左さんが煮詰まったらみんなで一緒に飲みに行ったり(笑)。だいたい3Dモデリングの作業が開始されるのは、左さんの設定画が完成してからなんです。設定画の状態だと情報が足りないんで、過去の左さんの作品から情報を集めて作り上げています。

こだわりの演出について

—キャラのモーションでは、今回リップシンク(セリフと口の動きを合わせる)にも力を入れたとのことでしたが。
松本 : 「あいうえお」の発音に口の形をシンクロさせる技術はありますが、じつは「アトリエ」の3Dモデルにそのまま付けると生々しくて、すごく気持ち悪いんですよ。ただ、つい最近「イケてる口」を発見したので、いずれはもっと自然に見せられるようになると思います(笑)。
 —今回は風景にもかなり力が入っているように感じます。
岡村 : KTGL搭載による恩恵の1つですね。光源を従来よりも多めに配置できるし、影も比較的高いオリティで広範囲に落とせるようになってきました。室内でテストしたとき、たまたまアトリエ内のシーリングファンに影の設定をして落としてみたら予想以上に雰囲気が出て、これはぜひ使いたいですと決まりました。ほかに、遺跡に行ったら奥が夕日で影が長く落ちていたり、いろいろなところに使っています。
松本 : 今回は場所ごとのライティングにもこだわっていて、洞窟なら暗い感じとか、フィールドはきれいな感じに調節しています。背景に合わせすぎるとキャラが暗くなるのでわざと浮かせてみたり。序盤はすごく受け入れやすい影にしておいて、奥へ進むとわざと不気味な影にしてみたりとか。映画の撮影で役者さんにレフ板で光を当てるようなイメージで、全然別の方向から当てて画面を作っているんで、画面の印象はそこが一番変わっているかなと思います。
SIGE : 「アーシャ」と見比べていただくとわかるのですが、当時はキャラが少し浮いているのに対して、今回はしっかりなじんだ形になりました。
 —今回も象徴的なシーンでテーマソングを用いた演出を用意されていますが、曲ありきで制作されたのでしょうか?
岡村 : あらかじめどの場面で使うかというのは想定したうえで、その場面に合う曲をお願いしています。今回はだいぶ曲数が増えたので、イベント担当にもだいぶ苦労をかけたかなというところはありますね。
 —オープニングからの影絵による演出も印象的でしたね。
岡村 : ムービーシーンをお願いした、ポイントピクチャーズという映像会社さんに作っていただきました。その後の壮大なネタバラシも含まれるのですが、最初に主人公それぞれの象徴的な演出を入れたことで、淡白になりがちなオープニングにインパクトを加えるというのが大きな目的でした。
 —モンスターに関して、デザインやモデリングにおいて苦労されたところはありますか?
岡村 : モンスターデザインは、前作に引き続き村山竜大さんをお願いしています。前作でスラグという連の設定を立ち上げたのでそこからのバリエーションになります。だいたい1作目で主要なところは網羅するじゃないですか。じゃあ2作目はどんな新しいものを出そうかというところを悩ませました。今回は「アーシャ」のときよりも黄昏感を出そうかという話で、全体的に茶色っぽい色合いになり、生物系のモンスターよりもスラグ系が多くなっています。デザイン

に関しては、村山さんもこだわりのある方で、多くのアイデアを出していただいています。基本的なコンセプトをお伝えすると、デザインだけでなく動きを想定したラフ画まで送ってくださるんですね。それを見た戦闘演出担当も「この動きならこうなるね」と触発されて、お互いの意見がおもしろいように積み上げて仕上がっていく感じです。
 —演出といえば、今回はエスカの尻尾が気になった読者も多いと思うのですが、あれはいつだった?
松本 : 最初は携帯電話に付けるストラップ程度の大きさだったんですよ。戦闘演出担当の「もう少し大きかったらいろいろといじれるのですが」というひと言がきっかけで、それならもう少し大ききましょう。あとはもう、あちこちにバスを回していたらあなりました(笑)。
 —ゲーム中では、エスカ自身が錬金術によるアイテムだと公言していますよね
松本 : 金具で止められていますし、別にエスカは獣キャラではなから(笑)。以前トトリが走るときにうしろのひらひらがかわいかったので、あのイメージに持っていこうとデザインしていたら、途中から誰かが「しゃべったらピクピク動かそう」と言い始めたんですよ。揺れ物なので、当初は付けねからぶらぶらとした揺れ方をしていたのですが、いつの間にか犬の尻尾のように先っぽから動くようになりました。これを受けて、モーションデザイナーが「これは意志を持って動いているんだ」という感じに動きをつけました。
 —それがあの専用イベントにつながったんですね(笑)。
岡村 : そのあたりはもうキャッチボールです。演出担当が「ビックリしたときにピーンと立たせて下さい」とか、コミック的な表現しか投げていないはずが、気づいたときには感情に対して細かな動きが付けられていました。それを私がうしろから見て、「じゃあこれはいろいろなものか説明しておかないとね」という流れでシナリオを追加しています。ちなみに、コルランド支隊長がアトリエに入ってくるシーンがあるのですが、「む? これは……」というセリフを彼が言うんです。そのあたり尻尾に集中しているように見えて、そうなるイベントの内容が違って見ると、シナリオライターからも鋭い突っ込みが入りました(笑)。
松本 : エスカレートしすぎて、シリアスシーンなのにびくびく動いているので、ここでは少し抑えましょう(笑)。
 —そのエピソードはエスカ編で見られませんか?
岡村 : エスカ編のみですね。キャラクターを掘り下げたイベントはそれぞれ分けてあります。専用イベントも用意しているので、ぜひ両方遊んでいただければと思います。

気になるゲームシステムについて

—今回の調合のポイントはズバリどこでしょうか?
岡村 : 2作目ということで、まずはユーザーさんからいただいた意見をできる限りフィードバックしようという意図がありました。調合に関してはぎりぎりまで試行錯誤を重ねて、現在の材料を入れてスキルを使うという流れになったのは、じつはマスターアップのギリギリ数週間前あたりでした。今回の調合は、システムとして新しい形が見えたと思うので、そこはよかったと思います。
 —シリーズでは恒例となった、いわゆる岡村さん枠として親しまれている最凶ボスは登場しますか?
岡村 : ユーザーさんが望まれるからには作りましようという感じは、今回もあります(笑)。強さという点、「メルル」で登場した女悪魔の最終段階よりもだいぶ上ですね。
 —遊びやすくなったからといって、歯ごたえがなくなったわけではないと。
岡村 : 「アランド」シリーズでは許容

していた抜けどの要素をすべて除外しているの、こうすれば確実に勝るという方法はなくなっています。
 —それはやり込み派としては楽しみです。ちなみに、最凶ボスの倒し方などは?
岡村 : 詳細を聞いたら「マジですか?」と頭を抱えると思いますよ。もう準備段階を含めて詰め将棋のようなもので、そこまで準備しなかつたら、ボスのHPが一定まで減ったら一気にたたみかけるといったものが、開発チームで把握している解決法の一つです。クライマックス近辺で手に入るレシピが必須になるので、1周目で倒せるか怪しいところですが、少なくとも私は確認できておりません(苦笑)。
 —今回はプレイ期間の延長はありますか?
岡村 : すでに生放送でも公開しておりますが、1年間の延長期間があります。全体的な流れは、ストーリーベースで大きな目標が提示されてそれをクリアするという部分と、キャラクター同士イベントという展開があります。それらが、延長部分で収束していく形になっています。
 —プレイする上でのアドバイスはいただけますか?
岡村 : 初心者の方におすすめなのは、フィールドイベントを遺物発見メインで進めてもらって、調合は攻撃アイテムを中心に調合。あとはサポート防衛に頼りすぎないというところですね。今回の戦闘ではサポート攻撃を繰り返さないでダメージのパーセンテージが上がります。とくにボス戦などはサポート防衛に頼りきっていると、敵の回復量に押し負けて詰んでしまうため、そこは攻めに転じましょう。アイテムもどンドン調合して、惜しみなく使ってみてください。
 —完成発表会ではDLCの配信予定もアナウンスをされていたが、こちらはいかがでしょうか?
岡村 : 鋭意制作中ということで、まずは切り替え用のBGM数百曲のパッケージがあります。それ以外のところは追加キャラクターであったり追加採取であったり。前作のDLCを越えるボリュームで展開していきます。

—では最後に、「エスカ&ロジエ」を購入された方と、購入を検討している読者に向けてメッセージをお願いします。
岡村 : 今年も無事に「アトリエ」の発売日を迎えられたことを、支えて下さるファンのみならず、制作に携わっているみなさまに感謝いたします。「黄昏の錬金術士」シリーズ2作目ということで、前作をベースにさまざまな展開を行っています。新エンジンに対応して基本的な部分を向上させたり、ゲームをおもしろくするための要素にも非常に力を入れていますので、ぜひ手にとって遊んでいただくと、感想を聞かせていただければと思います。まだガストは今年で20周年ということで、さまざまな展開を考えておりますので、ぜひ今後も「アトリエ」シリーズとガストに期待してください。
松本 : 僕自身「アトリエ」は毎回、発売されてプレイするのを楽しみにしているゲームです。まだシリーズを遊んだことがないという人もぜひ、「エスカ&ロジエ」を手にとって遊んでいただけたらと思います。
SIGE : 電撃P Sさんと独占公開したモデリング画像より、ゲームではさらに世界観にマッチするように仕上げたいです。ぜひゲーム画面をよく見ていただければと思います。

『黄昏の錬金術士』シリーズの方向性を大きく変えて作ろうというなかで、大きなフックがほしかった(岡村氏)



キャラクターデザイン Hidari 左氏

インタビューPART IIでは、柔らかなタッチと躍動感あふれる構図に定評のある左氏に注目。続編での制作エピソードや、デザインポイントを聞いた。さらに、電撃PSに描き下ろされたイラストなどへのコメントも一緒に公開。

Hidari's Comment 電撃PSさんの初報で描かせていただいた表紙イラストです。タイトルロゴなどが入ることはもちろん前提として描きましたが、わかっているも実際表紙として出来上がったものを見ると、文字やデザインに助けられたと思った1枚ですね。

PROFILE

【キャラクターデザイン 左氏】

本作のキャラクターデザインを手掛けた、幅広い分野で活躍中の人気イラストレーター。代表作はノベルイラスト「ささみさん@がんばらない」、アニメ「夏色キセキ」など。



DPS Vol.539
表紙
イラスト

続編ならではのキャラクターデザイン

—2作目という部分でのデザインはいかがでしたか？

左氏 (以下敬称略)：1作目のときは、ゲームのキャラデザインならばこれぐらいいかなと、これまでの経験則でスケージュールを組んだところ、ボリューム的に見誤ってバンクしてしまった部分がありました。その点今回は、全体のスケージュールをおおよそ把握できていたので、少し時間に余裕をもって作業を進められました。

—とはいえ今回も、TVアニメのスタッフとしても頻繁にお名前を見かけるほど、お仕事が重なっていましたよね。

左：そうですね、アニメのキャラデザインであったり、DVDの販促イラストであったり。企画立ち上げから関わった作品もあって、これまでにない経験もできました。

—「エスカ&ロージー」では主人公が2人になりますと最初にガストさん側から聞いたとき、正直いかがでしたか？

左：じつはキャラデザインに取りかかる前に、ガストさんから「2作目は違う路線を模索してみたい」という話聞いていたので、主人公が2人というのは純粋におもしろそうだなと思いました。続編だとしても「アーランド」シリーズを意識してしまうのですが、ゲームの根幹にかかわる部分で作品が差別化されることで、新たに「アトリエ」ファンの期待と注目が集まるということで、やり甲斐も感じました。

—キャラデザインをするうえで、男女2人の主人公がいることによって、そのほかのキャラをデザインするときの方向性にも影響はあるのでしょうか？

左：多少はあったと思いますよ。たとえば今回の新キャラであるスレイアのデザインをする際、主人公が女の子だけだったならば「きっと若さやに嫉妬するポジションになるのかな」とぼんやり思い浮かべたかもしれません。そこに男主人公がいると、今度はお姉さんの立場というのも想像できるので、自分のメンタル面で影響されたというはあります。

—逆に左さんのイラストからインスピレーションを受けて、シナリオであったりキャラ設定が変わることもありそうですね。

左：カトラの設定がまさにそれで、当初よりも幼い路線に変更されたと聞いています。

—イベントスチルではセリフが聞こえてきそうな描写も多めですが、ひとコマでシチュエーションを再現するようなカットは意図的に描かれているのでしょうか？

左：そうですね、なにかのワンシーンを想像しながら描いたりするのは好きです。設定画や設計図よりは、シチュエーションなど絵に乗せられる要素も増えますし。

—今回は続編ということで、前作の登場キャラをどこまで変えて、どこを残すかといった部分は悩まれましたか？

左：スタートラインでは、目新しさが必要なのではと変える方向で考えていました。ガストさんからの要望としては、人気のあったキャラをあまり大きく変えずにとユーザーさんの大きな不満にならないよう、変えていくところを残すところを相談しながら詰めていきました。

キャラクター別デザインコンセプト

【エスカ・メーリエ】

—主人公の1人であるエスカですが、デザインで苦労された点や、注目ポイントを教えてください。

左：エスカ役の村川さんが「ピンクの髪の毛にかわいが詰まっている」と言われたとおり、そこは直球な部分ですね。そこからツインテールにして、横の広がりやボリュームを調整しました。全体的にふんわり感を出しつつもボディラインは見せたかったので、袖回りやスカートもふんわりと、腰や

胸の部分はタイトに締めました。色合いについては、自分のなかで女の子は赤で男の子は青、格闘ゲームの1P、2Pカラーのようにわかりやすいところを持っていかうかと。ですが、エスカの髪の毛がピンクなので、全体のバランスを取ってエスカは青、逆にロージーには赤にしてみました。例の尻尾はお遊びとして入れたのですが、さすがに獣キャラではないので、あくまでもアクセサリという方向です(笑)。

—ゲーム画面では感情に応じて動く動きますよね。

左：はい、ムービーでも見ました(笑)。もともと動かすつもりで描いたものはなかったのですが、FlightUNITさんとガストさんの手を経て、いつの間にか魅力的な要素として足っていたかと思っています。

—エスカのデザインはわりとすぐに決まったのでしょうか。

左：それなりにリテイクを重ねて、途中稿では髪を結んでいないエスカなども描きました。

—服装もアーシャのときと比べて都会的な印象ですね。

左：今回は中央が結んでくるから、文明がすぐ変わるわけではないけれど、街中の服装が多くなるという方向性でスタートしています。デザイン的にはひとつの衣装としてまとまりを持たせたかったので、肩口のファーにあわせて胸や靴にボンボンをつけたり、帽子に合わせて尻尾にもラインを入れることで、収まりがよくなったと思います。あとはやはり、袖の模様を描くにそこそこ時間がかかりましたね。急ぎの作業ではダイレクトに色を塗りながら、基本的には下地に模様を描いて、そこから立体を起していくような感じ。

—実線ではなく、濃淡で陰影を表現するような形ですね。

左：そうですね。あとで大変になるとわかってはいたのですが



DPS Vol.544
描き下ろし
イラスト



Hideri's Comment

電撃PSさん用の描き下ろしです。スペースの問題もありますが、杖を持った手を横ではなく前に突き出しているのが、普段よりも気持ち元気の出ている感じが出ているエスカになっていると思います。あとは宙に浮いている絵は、自分的にはめずらしいかも？

DPS Vol.543
描き下ろし
イラスト

が、作業をしている最中はそこまで気を遣ってられないですし。とにかく、少しでもキャラが魅力的に見えるようにということしか考えていませんでした(笑)。

—模様についてはガストさんから要望があったのですか？

左：3Dモデルでは模様などが平坦になってしまうため、密度がほしいということは前作から言われていました。

【ロジックス・フィックスリオ (ロージー)】

—ロージーのデザインでは、途中で大きく方向性が変わったとのことですが、具体的にどんな形になりましたか？

左：ガストさんの社内でも意見が分かれたところらしいのですが、初期の案では袴のようにダボっとした下衣を着ていたところを、スリムな感じに変更しました。

—主人公が2人という部分で意識した部分はありますか？

左：同性だったらあったかもしれませんが、今回は男女別だったので、デザイン的にもどちらか一方に担わせてしまおうということもなかったです。むしろロージーで難しかったのが、髪型と服装です。男の主人公で、よほど特別なキャラでもない限り、髪も長さも普通ですね。そのなかでかっこいい髪型となると、どうしてもある程度決まってしまうので、それから、あえてはずそうとはせずに、オリジナリティよりも主人公的なことを強く意識しました。そうするとあとは髪の毛の色ぐらいで、茶髪や黒髪はどうしても数が多くて普通すぎるかなというところで、銀髪にしています。

—服装についてはいかがでしたか？

左：まったく同じ制服を着せてしまうとデザインの幅がなくなってしまうのですが、一応同じ組織に所属しているということで、部分的に共通した意匠を盛り込んでいます。ロージーの肩のあたりは、ソールやコルランドが着ているジャケットと部分的に同じですね。

【マリオン&リンカ】

—前作から引き続き登場となるマリオンとリンカですが、マリオンにいたってはどこか若返った感もあります(笑)。

左：リンカはそれなりに苦戦はしましたが、マリオンは一稿目でほぼ現在の形になっています。前作との違いという部分では、フィールドワークを離れて管理職になっているので、いかに事務職という方向で考えました。デスクワーク中心

ということでメガネを持たせてみたのですが、これはガストさんの社内的にも賛否両論だったようです。

—ゲーム中ではメガネをかけていませんね。

左：そうですね。ほかに、初期のデザインでは肩口や腕の部分がシースルーになっていました。

—マリオンは前作と比べても全然違和感がないです。

左：ガストさんからの要望としては、前作のリンカエンドのアクセサリを付けてくださいというところからスタートでした。

—パートナーのリンカについてはいかがですか？

左：今回のコンセプトはクラスチェンジということで、途中稿では甲冑を着た騎士になったり、戦隊ものの悪の女首領みたいになつたりもして(笑)。さすがにそっちはないという話で何度もリテイクを重ねて、一番苦労しました。

—衣装の方もアクセサリが付いたり、前作に比べてよりセクシーになっていたりしますね。

左：そうですね、胸のデザインはシルエットとしてぼんやり頭に浮かんでいて、下半身をどうしようかと迷った時期もあります。あとは胸から脇にかけてのボディラインを見せるため、ボタン1つで上衣を留めるようにしました。

【ルシル・エルネラ】

—ルシルは今回のパーティの中でも異質というか、ある意味エスカ以上に「かわいい」が詰まっていますね。

左：ゲーム画面で動いている様子を見ると、さらにいいなと思いました。ガストさんからうかがった話では、カトラともども、私のデザインを踏まえて設定年齢が引き下げられているそうです(笑)。彼女の動きのポイントは、飾り紐の付いたひららのスカートでしょうか。

【スレイア・ヘーゼルグリム】

—一方、胸の豊かさでは対極に位置するスレイアですが、設定を落とし込むときに気をつけたことなどはありますか？

左：そうですね、がさつで身なりに気を遣わないという性格設定と、見た目のかっこよさや密度を上げるとは相反するの、とくにコスチュームが難しかったです。

—岡村さんいわく「今回のおっぱい特」だそうです(笑)。

左：胸の調整については、ガストの担当さんと何度もお話しに打ち合わせを重ねました。自分の場合は、服を着てい



ゲーム中
イベント

Hideri's Comment

最初にアトリエに入って、なかを見渡すイベントスチルです。エスカとロージーそれぞれの反応で、2人のキャラクター性が見て取れるようにしています。エスカは表情豊かなので、顔のアップということもあり楽しく描きました。

てもアウトラインが見えるような、マンガ的な表現の胸はあまり描いてこなかったで、とくに指示をいただかない限り大きくしないんですよ。

【アウィン・サイドレット】

—アウィンはほかのキャラより若干地味な感じですね。

左：そもそも作業服姿なので、かっこいいものとはまた微妙に違いますが。そこをどうやって密度を高めてかっこよくするかというところからのスタートでした。ロージーと並行作業だったのですが、髪型によってはロージーよりも主人公らしく見えてしまったため、そぎ落とした要素もあります。

【レイファ・ラックベリー】

—レイファはトレジャーハンターということですが、何かイメージさせる要素はありましたか？

左：最初からハリとコンビと聞いていたので、尖ったイメージはなかったですね。トレジャーハンターという部分では、映画の「インディ・ジョーンズ」風でしょうか。ただ、どこか西部劇っぽいイメージに寄っていましたね。

【ウィルベル・フォル＝エルスリート】

—ウィルベルは前作にかなり近いイメージですね。

左：わかりやすい魔法使いで、描いていても楽しいですね。私が色合い的にピンクと紫を使うのが好きなので、それもあって気に入ったのかもしれません。個人的には前作との差別化というところで、帽子の飾りをつけてとんがり帽のみで描いていたのですが、やはりあれは彼女のトレードマークではという意見があって、前作の帽子デザインを踏襲しています。

【フラメウ】

—主要キャラクターのほかにも、デザインするうえで気になったり、苦労したキャラクターはいますか？

左：フラメウはデザインも含めて好きに描かせていただきました。髪の毛と裾の部分で形を取らなくて済むわりには、顔や手足など描いていて楽しい部分だけはしっかりと描かせてもらったので楽しかったですね。

—では最後に、読者に向けてメッセージをお願いします。

左：今回は、服装の面でも都会っぽいデザインが増えているので、そういった点にも注目して、エスカやロージーたちの活躍を楽しんでいただければと思います。

Hideri's Comment

リンゴ収穫のカットです。2人の風貌もあり、かなり牧歌的なイラストになりました。今回はリンゴを描く機会が多く、リンゴが食べたくなることも多かったです(笑)。



ゲーム中
イベント

Hideri's Comment

電撃PSさん用に描き下ろしたイラストです。初めて描いたホームクルス!! このイラストも記事になると周囲が文字などで埋まり、画面が引き締まりました。

Hideri's Comment

プレミアムボックスのパッケージです。ロージーは小さくてもいいよ、どのお話だったので本当に小さくしました(笑)。



プレミアム
ボックス
パッケージ

Hideri's Comment

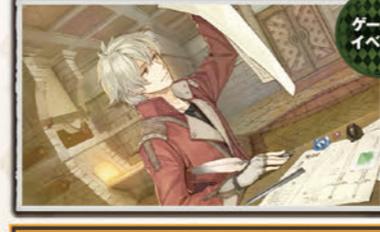
通常版パッケージです。プレミアムボックスがキャラ押しだったので、こちらは逆に背景に力を入れました。



通常版
パッケージ

Hideri's Comment

ロージーは普段は剣を振っている姿を見ることが多いと思うので、ぜひイラストで彼の知的な部分も感じてください。



ゲーム中
イベント

電撃の完全攻略本が
7月27日に発売!!

「アトリエ」シリーズの公式完全攻略本といえは電撃! その期待に応えて、エスカとロージー、2人の冒険を徹底サポートする「エスカ&ロージーのアトリエ〜黄昏の空の錬金術士〜ザ・コンプリートガイド」の発売が7月27日に決定した。各種データだけでなく、イベントCGなどのビジュアル要素も満載の1冊。左氏の描き下ろしイラストによるカバーに加え、本書だけの特典プロダクトコード付きだ。